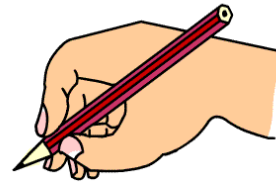


1 正しい姿勢や正しいえん筆のにぎり方について

- 自分の活動が終わったときは、えん筆を置いて手は太ももの上に置きます。
- 先生が「姿勢を正しくしなさい。」と言ったときにもその姿勢をします。
- えん筆は正しいにぎり方で持ちます。



親指・人差し指・中指でささえましょう。

2 発表のしかたについて

- 手をあげるときには、手のひらが見えるようにしてうではまっすぐにあげます。
- 名前を呼ばれたらしっかりと返事をします。教室の中心（友達のたくさんいる方）を向いて発表します。
- 発表するときには、机の横（通路側）に立ちます。いすはそのままにします。
- 発表するときには、自分の考えを言ってから理由を言います。
- 発表するときには、最後まではっきりと分かりやすく言います。

3 話の聞き方について

- 話す人の方に体を向けて最後まで聞きます。
- 話す人が話し終わるまでしっかり聞きます。
- 必要があればメモをとりながら聞きます。
- 自分の考えと比べながら聞きます。

4 ノートの取り方について

- 下じきを使います。
- ノートに、ページや日付などを書きます。
- 学習課題はえん筆、めあては青えん筆、まとめは赤えん筆を使って囲みます。
- 定規は正しく使います。定規を使わなければいけない時は必ず使うようにします。
- 習った漢字を使って書きます。

5 机の上の整理について

- 机の上を写真のように整理します。



教科書は机の左側に置きます。

授業で使う筆記用具は、机の上の方に置きます。（えん筆2本、赤・青えん筆、定規、消しゴム）

ノートは机の右側に置きます。

筆箱には、えん筆5本以上、赤えん筆、青えん筆、消しゴム、定規、ネームペンを入れます。

- ふでばこは引き出しに入れます。
- 左ききの方は、教科書とノートが反対になります。

6 いすの整理について

- 席を離れる時には、いすを机の中にきちんと入れます。

7 筆箱の中身について

- えん筆5～6本（家でとがす）、赤・青えん筆、消しゴム、定規、ネームペン（フェルトペン）を入れます。それ以外のものは、先生から指示があったら持ってきます。